

2026年10月1日

組合員・利用者 各位

京都中央農業協同組合
代表理事組合長 田村 義明

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

最近、さまざまな金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。テレビや新聞等による報道を見て心配に感じておられる組合員や利用者の方々も多いのではないかと考えております。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネーロンダリング(犯罪資金の洗浄)及びテロ資金供与対策(以下:マネロン・金融犯罪対策)の重要性が益々高まっております。

当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そしてお客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするため、マネロン・金融犯罪対策を「重要な経営課題」として位置付け「マネロン・金融犯罪対策リーダー」を設置し、組合全体で対策の定着と高度化を進めております。

今後も、金融庁ガイドラインや犯罪収益移転防止法等に基づき、マネロン・金融犯罪対策強化に向けて、JAバンクと一体となって危機管理を共有し、その解決に向け持続的な取り組みを行ってまいります。

組合員や利用者様の皆様に安心して当組合をご利用いただけるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。